

平成17年度落葉果樹関係 除草剤・生育調節剤試験成績概要

財団法人 日本植物調節剤研究協会

平成17年度落葉果樹関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会は、平成18年1月27日(金)にラ・ベル オーラムにおいて開催された。

この検討会には、試験場関係者74名、委託関係者29名ほか、計112名の参集を得て、除草剤9薬剤(142点)、生

育調節剤15薬剤(98点)について、試験成績の報告と検討が行われた。

その判定結果および使用基準については、次の判定表に示す通りである。

平成17年度 落葉果樹関係除草剤・生育調節剤試験供試薬剤および判定一覧

A. 除草剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種類・維 の別	試験担当場所 (数)	試験設計 [対象雑草; ねらい] ・処理時期 ・薬量g・mL<水量L>/10a ・処理方法	判 定	内 容
1. AH-01液 (S)-2-アミノ-4-[ヒドロキシ(メチル)オスフィノール]ブタン酸ナトリウム塩 10.5% [明治製菓]	西洋ナシ	薬害 継続	広島県立大学 青森り試験南 (2)	[薬害試験] ・春期→初夏→夏期 2000mL→2000mL→2000mL <100> 土壌処理 ・夏期 5000mL<100> 土壌処理 ・春期または夏期 133倍 樹幹処理	実 継	実) [ナシ: 雑草全般] ・春～夏期、雑草生育期 (草丈30cm以下) ・一年生雑草対象; 300～500mL/10a 多年生雑草対象; 500～750mL/10a <100～150L/10a> ・茎葉処理 継) ・効果の確認
	スモモ	適用性 継続	青森り試験南 福岡果樹苗木 (2)	[一年生雑草] ・春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ・300mL<100, 150> 500mL<100> ・茎葉処理 対) ハービ'-液 500mL<100>	実	実) [スモモ: 雑草全般] ・春～夏期、雑草生育期 (草丈30cm以下) ・一年生雑草対象; 300～500mL/10a 多年生雑草対象; 500～750mL/10a <100～150L/10a> ・茎葉処理
	スモモ	適用性 継続	埼玉農総園研 香川農試府中 (2)	[多年生雑草] ・春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ・500mL<100, 150> 750mL<100> ・茎葉処理 対) ハービ'-液 750mL<100>		
	スモモ	薬害 継続	埼玉農総園研 香川農試府中 (2)	[薬害試験] ・春期→初夏→夏期 2000mL→2000mL→2000mL <100> 土壌処理 ・夏期 5000mL<100> 土壌処理 ・春期または夏期 133倍 樹幹処理		

A. 除草剤

薬 剤 名 有効成分および 含有率 (%)	作物名	試験の 種 類 新・継 続 の 別	試験担当場所 (数)	試 験 設 計 [対象雑草; ねらい] ・ 処理時期 ・ 薬量g・mL<水量L>/10a ・ 処理方法	判 定	内 容
2. Hoe-866液 グリホシネート 18.5% [ハ イ エ ル ク ロ ッ プ サ イ エ ンス] [委託者]	ブルーベ リー	適用性 継続	茨城大学 青森り試県南 (2)	[一年生雑草] ・ 春期及び夏期 雑草生育期 (草丈30cm以下) ・ 300mL<100, 150> 500mL<100> ・ 茎葉処理 対) プ リ ッ ク ロ ッ ク ス L 液 600mL<100>	実	従来通り 実) [ブルーベリー: 一年生雑草] ・ 春～夏期、雑草生育期 (草丈 30cm 以下) ・ 300～500mL/10a <100～150L/10a> ・ 茎葉処理
	ブルーベ リー	薬害 継続	青森り試県南 新潟中山間 (2)	[薬害試験] ・ 春期→夏期 1000mL→1000mL<100> 土壌処理 ・ 春期または夏期 2500mL<150> 土壌処理 ・ 春期または夏期 200倍 樹幹処理		
3. MRS-195液 グリホサートイソプロピルアミン 塩 41% [ニューファム]	ナシ	適用性 継続	福島植防 埼玉農総園研 山口農試 大分果樹落葉 (4)	[一年生雑草] ・ 春期及び夏期 雑草生育期 (草丈30cm以下) ・ 250mL<50, 100> 500mL<100> ・ 茎葉処理 対) 三共の草枯らし 500mL<100>	実	実) [ナシ: 雑草全般(スギナを除く)] ・ 春～夏期、雑草生育期 (草丈 30cm 以下) ・ 一年生雑草対象; 250～500mL/10a 多年生雑草対象; 500～1000mL/10a <50～100L/10a> ・ 茎葉処理
	ナシ	適用性 継続	福島植防 埼玉農総園研 山口農試 徳島果樹県北 (4)	[多年生雑草] ・ 春期及び夏期 雑草生育期 (草丈30cm以下) ・ 500mL<50, 100> 1000mL<100> ・ 茎葉処理 対) 三共の草枯らし 1000mL<100>		
	ナシ	薬害 継続	埼玉農総園研 長崎果試 (2)	[薬害試験] ・ 春期→夏期 2000mL→2000mL<50> 土壌処理 ・ 春期または夏期 5000mL<50> 土壌処理 ・ 春期または夏期 50倍 樹幹処理		
4. NC-622液 グリホサートカリウム塩 48% [日産化学工業]	ブドウ	適用性 継続	石川砂丘地農試 長野中信農試 愛知農総試 兵庫農技 岡山農試 (5)	[一年生雑草] ・ 春期及び夏期 雑草生育期 (草丈30cm以下) ・ 200mL<25, 50, 100> 500mL<25, 100> ・ 茎葉処理 対) ラウンドアップ 液 250mL<25>	実・ 継	実) [ブドウ: 雑草全般(スギナを除く)] ・ 春～夏期、雑草生育期 (草丈 30cm 以下) ・ 一年生雑草対象; 200～500mL/10a 多年生雑草対象; 500～1000mL/10a <25～50L/10a (専用ノズル使 用), 50～100L/10a> ・ 茎葉処理 継)
	ブドウ	適用性 継続	富山農技果試 長野中信農試 愛知農総試 兵庫農技 岡山農試 (5)	[多年生雑草] ・ 春期及び夏期 雑草生育期 (草丈30cm以下) ・ 500mL<25, 50, 100> 1000mL<25, 100> ・ 茎葉処理 対) ラウンドアップ 液 500mL<25>		・ 春処理での効果の確認 ・ スギナに対する効果の確認 ・ 薬害試験の継続

A. 除草剤

薬 剤 名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試 験 設 計 [対象雑草: ねらい] ・ 処理時期 ・ 薬量 g・mL<水量L>/10a ・ 処理方法	判 定	内 容
NC-622液	ブドウ	適用性 新規	秋田果試天王 大阪食とみどり 岡山農試 (3)	[スギナ] ・ スギナ生育期 ・ 1500mL<50, 100> 2000mL<50> ・ 茎葉処理 対) ラウンドアップ液 2000mL<50>		
	ブドウ	薬害 新規	兵庫農技 長崎果試 (2)	[薬害試験] ・ 春期→夏期 4000mL→4000mL<50> 土壌処理 ・ 春期または夏期 10000mL<50> 土壌処理 ・ 春期または夏期 25倍 樹幹処理		
ナシ	適用性 継続	茨城大学 新潟農総研園研 三重農研 鳥取園試 高知農技果試 (5)	[一年生雑草] ・ 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ・ 200mL<25, 50, 100> 500mL<25, 100> ・ 茎葉処理 対) ラウンドアップ液 250mL<25>	実 ・ 継 実) [ナシ: 雑草全般(スギナを除く)] ・ 春～夏期、雑草生育期 (草丈30cm以下) ・ 一年生雑草対象; 200～500mL/10a 多年生雑草対象; 500～1000mL/10a <25～50L/10a(専用ノズル使用), 50～100L/10a> ・ 茎葉処理 継) ・ 春処理での効果の確認 ・ 薬害試験の継続		
	適用性 継続	茨城大学 新潟農総研園研 鳥取園試 高知農技果試 熊本農研果樹 (5)	[多年生雑草] ・ 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ・ 500mL<25, 50, 100> 1000mL<25, 100> ・ 茎葉処理 対) ラウンドアップ液 500mL<25>			
	薬害 新規	新潟農総研園研 長崎果試 (2)	[薬害試験] ・ 春期→夏期 4000mL→4000mL<50> 土壌処理 ・ 春期または夏期 10000mL<50> 土壌処理 ・ 春期または夏期 25倍 樹幹処理			
	適用性 新規	広島県立大学 青森り試県南 秋田果試 山形農総研 (4)	[一年生雑草] ・ 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ・ 200mL<25, 50, 100> 500mL<25, 100> ・ 茎葉処理 対) ラウンドアップ液 250mL<25>			
サトウ	適用性 新規	広島県立大学 青森り試県南 秋田果試 山形農総研 (4)	[多年生雑草] ・ 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ・ 500mL<25, 50, 100> 1000mL<25, 100> ・ 茎葉処理 対) ラウンドアップ液 500mL<25>	継) ・ 効果の確認 ・ 薬害試験の継続		
	適用性 新規	広島県立大学 青森り試県南 秋田果試 山形農総研 (4)	[多年生雑草] ・ 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ・ 500mL<25, 50, 100> 1000mL<25, 100> ・ 茎葉処理 対) ラウンドアップ液 500mL<25>			

A. 除草剤

薬 剤 名 有効成分および 含有率 (%) [委託者]	作物名	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試 験 設 計 [対象雑草:ねらい] ・ 処理時期 ・ 薬量g・mL<水量L>/10a ・ 処理方法	判 定	内 容
NC-622液	サトウ	薬害 新規	岩手農研 山形庄内 (2)	[薬害試験] ・ 春期→夏期 4000mL→4000mL<50> 土壌処理 ・ 春期または夏期 10000mL<50> 土壌処理 ・ 春期または夏期 25倍 樹幹処理		
	サトウ	適用性 新規	宮城園研 岐阜農技研 奈良果樹振興 愛媛果試 (4)	[一年生雑草] ・ 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ・ 200mL<25, 50, 100> 500mL<25, 100> ・ 茎葉処理 対)ラウンドアップ液 250mL<25>	継	継) ・ 効果の確認 ・ 薬害試験の継続
	サトウ	適用性 新規	宮城園研 岐阜農技研 愛媛果試 (3)	[多年生雑草] ・ 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ・ 500mL<25, 50, 100> 1000mL<25, 100> ・ 茎葉処理 対)ラウンドアップ液 500mL<25>		
	サトウ	薬害 新規	岐阜農技研 奈良果樹振興 (2)	[薬害試験] ・ 春期→夏期 4000mL→4000mL<50> 土壌処理 ・ 春期または夏期 10000mL<50> 土壌処理 ・ 春期または夏期 25倍 樹幹処理		
	サトウ	適用性 継続	広島県立大学 愛知農総試 香川農試府中 大分果樹落葉 (4)	[一年生雑草] ・ 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ・ 200mL<25, 50, 100> 500mL<25, 100> ・ 茎葉処理 対)ラウンドアップ液 250mL<25>	実・継	実) [モモ: 雑草全般(サトウを除く)] ・ 春～夏期、雑草生育期 (草丈30cm以下) ・ 一年生雑草対象; 200～500mL/10a 多年生雑草対象; 500～1000mL/10a <25～50L/10a(専用ノズル使 用), 50～100L/10a> ・ 茎葉処理 継) ・ 春処理での効果の確認 ・ サトウに対する効果の確認 ・ 薬害試験の継続
	サトウ	適用性 継続	広島県立大学 山形農総研 香川農試府中 (3)	[多年生雑草] ・ 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ・ 500mL<25, 50, 100> 1000mL<25, 100> ・ 茎葉処理 対)ラウンドアップ液 500mL<25>		
	サトウ	適用性 新規	広島県立大学 (1)	[サトウ] ・ サトウ生育期 ・ 1500mL<50, 100> 2000mL<50> ・ 茎葉処理 対)ラウンドアップ液 2000mL<50>		

A. 除草剤

薬 剤 名 有効成分および 含有率 (%)	作物名	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試 験 設 計 [対象雑草; ねらい] ・ 処理時期 ・ 薬量g・mL<水量L>/10a ・ 処理方法	判 定	内 容
NC-622液 [委託者]	ト	薬害 新規	広島県立大学 長野南信農試 (2)	[薬害試験] ・ 春期→夏期 4000mL→4000mL<50> 土壌処理 ・ 春期または夏期 10000mL<50> 土壌処理 ・ 春期または夏期 25倍 樹幹処理		
	ウメ	適用性 新規	宮城園研 愛知農総試 大阪食とみどり 和歌山うめ研 徳島果樹県北 (5)	[一年生雑草] ・ 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ・ 200mL<25, 50, 100> 500mL<25, 100> ・ 茎葉処理 対) ラウンドアップ 液 250mL<25>	継	継) ・ 効果の確認 ・ 薬害試験の継続
	ウメ	適用性 新規	宮城園研 大阪食とみどり 和歌山うめ研 徳島果樹県北 (4)	[多年生雑草] ・ 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ・ 500mL<25, 50, 100> 1000mL<25, 100> ・ 茎葉処理 対) ラウンドアップ 液 500mL<25>		
	ウメ	薬害 新規	宮城園研 和歌山うめ研 (2)	[薬害試験] ・ 春期→夏期 4000mL→4000mL<50> 土壌処理 ・ 春期または夏期 10000mL<50> 土壌処理 ・ 春期または夏期 25倍 樹幹処理		
キウイフル ツ		薬害 新規	神奈川根府川 香川農試府中 (2)	[薬害試験] ・ 春期→夏期 4000mL→4000mL<50> 土壌処理 ・ 春期または夏期 10000mL<50> 土壌処理 ・ 春期または夏期 25倍 樹幹処理	一	(・ 薬害試験の継続)
イチジク		薬害 新規	愛知農総試 香川農試府中 (2)	[薬害試験] ・ 春期→夏期 4000mL→4000mL<50> 土壌処理 ・ 春期または夏期 10000mL<50> 土壌処理 ・ 春期または夏期 25倍 樹幹処理	一	(・ 薬害試験の継続)

A. 除草剤

薬 剤 名 有効成分および 含有率 (%) [委託者]	作物名	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試 験 設 計 [対象雑草; ねらい] ・ 処理時期 ・ 薬量 g・mL<水量L>/10a ・ 処理方法	判 定	内 容
5. NH-00770アブール ピラフルフェニル 0.16% グリホサートイソプロピルアミン 塩 30% [日本農薬]	オトウ	適用性 新規	青森県試県南 秋田県試 (2)	[雑草全般] ・ 春期及び夏期 雑草生育期 (草丈30cm以下) ・ 400, 500, 600mL<100> ・ 茎葉処理 対) ラウンドアップハイロード液 500mL<100>	継	継) ・ 効果の確認 ・ 薬害試験の実施
	カキ	適用性 新規	新潟農総研園研 岐阜農技研 島根農技 (3)	[雑草全般] ・ 春期及び夏期 雑草生育期 (草丈30cm以下) ・ 400, 500, 600mL<100> ・ 茎葉処理 対) ラウンドアップハイロード液 500mL<100>	継	継) ・ 効果の確認 ・ 薬害試験の実施
	ウメ	適用性 新規	群馬農技 徳島果樹県北 (2)	[雑草全般] ・ 春期及び夏期 雑草生育期 (草丈30cm以下) ・ 400, 500, 600mL<100> ・ 茎葉処理 対) ラウンドアップハイロード液 500mL<100>	継	継) ・ 効果の確認 ・ 薬害試験の実施
6. SCH-003液 グリホサートイソプロピルアミン 塩 41% [住商アグロインターナショナル]	モモ	適用性 継続	福島植防 長野果試 岡山農試 福岡農総試豊前 熊本農研球磨 (5)	[一年生雑草] ・ 春期及び夏期 雑草生育期 (草丈30cm以下) ・ 250mL<50, 100> 500mL<50> ・ 茎葉処理	実 ・ 継	実) [モモ: 雑草全般 (スギナを除く)] ・ 春～夏期、雑草生育期 (草丈30cm以下) ・ 一年生雑草対象; 250～500mL/10a 多年生雑草対象; 500～1000mL/10a <50～100L/10a> ・ 茎葉処理 継) ・ 薬害試験の継続
	モモ	適用性 継続	福島植防 長野果試 岡山農試 福岡農総試豊前 熊本農研球磨 (5)	[多年生雑草] ・ 春期及び夏期 雑草生育期 (草丈30cm以下) ・ 500mL<50, 100> 1000mL<50> ・ 茎葉処理		
	モモ	薬害 新規	果樹研 広島果樹落葉研 (2)	[薬害試験] ・ 春期→夏期 2000mL→2000mL<50> 土壌処理 ・ 春期または夏期 5000mL<50> 土壌処理 ・ 春期または夏期 50倍 樹幹処理		
7. SYJ-171液 ハロコートシクロリト 100g/L [シジェンタ ジャパン]	ブドウ	適用性 新規	石川砂丘地農試 長野中信農試 島根農技 徳島果樹県北 (4)	[一年生雑草] ・ 春期及び夏期 雑草生育期 (草丈30cm以下) ・ 500mL<100, 150> 1000mL<100> ・ 茎葉処理 対) プリク ロックスL液 800mL<100>	継	継) ・ 効果の確認 ・ 薬害試験の継続

A. 除草剤

薬 剤 名 有効成分および 含有率 (%) [委託者]	作物名	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試 験 設 計 [対象雑草;ねらい] ・ 処理時期 ・ 薬量g・mL<水量L>/10a ・ 処理方法	判 定	内 容
SYJ-171液	ブドウ	適用性 新規	富山農技果試 長野中信農試 島根農技 (3)	[多年生雑草, スギナ] ・ 春期及び夏期 雑草生育期 (草丈30cm以下) ・ 1000mL<100, 150> 2000mL<100> ・ 茎葉処理 対) フリガ' ロックスL液 1500mL<100-150>		
	ブドウ	薬害 新規	石川砂丘地農試 島根農技 (2)	[薬害試験] ・ 春期→初夏→夏～初秋 2000mL→2000mL→2000mL <100> 土壌処理 ・ 春期または夏期 10000mL<100> 土壌処理 ・ 春期または夏期 50倍 樹幹処理		
	ナシ	適用性 新規	秋田果試天王 東京農総研 広島果樹落葉研 徳島果樹県北 (4)	[一年生雑草] ・ 春期及び夏期 雑草生育期 (草丈30cm以下) ・ 500mL<100, 150> 1000mL<100> ・ 茎葉処理 対) フリガ' ロックスL液 800mL<100>	継	
	ナシ	適用性 新規	秋田果試天王 広島果樹落葉研 (2)	[多年生雑草, スギナ] ・ 春期及び夏期 雑草生育期 (草丈30cm以下) ・ 1000mL<100, 150> 2000mL<100> ・ 茎葉処理 対) フリガ' ロックスL液 1500mL<100>		
	ナシ	薬害 新規	長野南信農試 (1)	[薬害試験] ・ 春期→初夏→夏～初秋 2000mL→2000mL→2000mL <100> 土壌処理 ・ 春期または夏期 10000mL<100> 土壌処理 ・ 春期または夏期 50倍 樹幹処理		

A. 除草剤

薬 剤 名 有効成分および 含有率 (%)	作物名	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試 験 設 計 [対象雑草; ねらい] ・ 処理時期 ・ 薬量 g・mL<水量L>/10a ・ 処理方法	判 定	内 容
8. ZK-122液 グリサートカリウム塩 43% [シジエンタ ジャパン]	ブドウ	適用性 継続	長野果試 (1)	[一年生雑草] ・ 春期及び夏期 雑草生育期 (草丈30cm以下) ・ 250mL<25, 50> 500mL<50> ・ 茎葉処理 対) ラウンドアップハイロード液 250mL<50>	実 ・ 継 ・ 継	実) [ブドウ: 雑草全般] ・ 春～夏期、雑草生育期 (草丈30cm以下) ・ 一年生雑草対象; 250～500mL/10a 多年生雑草対象; 500～1000mL/10a スギナ対象; 1500～2000mL/10a <25～50L/10a (専用ノズル使用)> ・ 茎葉処理 継) ・ スギナに対する翌年の効果の年 次変動確認
	ブドウ	適用性 継続	長野果試 (1)	[多年生雑草] ・ 春期及び夏期 雑草生育期 (草丈30cm以下) ・ 500mL<25, 50> 1000mL<50> ・ 茎葉処理 対) ラウンドアップハイロード液 500mL<50>		
	ブドウ	適用性 継続	秋田果試天王 新潟農総研園研 富山農技果試 (3)	[スギナ] ・ スギナ生育期 (草丈25～30cm) ・ 1500mL<25, 50> 2000mL<50> ・ 茎葉処理 対) ラウンドアップハイロード液 2000mL<50>		
	ブドウ	適用性 新規 (H16)	広島県立大学 秋田果試天王 新潟農総研園研 大阪食とみどり (4)	[スギナ(翌年の発生防止)] ・ スギナ生育期 (草丈25～30cm) ・ 1500mL<25, 50> 2000mL<50> ・ 茎葉処理 対) ラウンドアップハイロード液 2000mL<50>		
	ナシ	適用性 継続	長野果試 (1)	[一年生雑草] ・ 春期及び夏期 雑草生育期 (草丈30cm以下) ・ 250mL<25, 50> 500mL<50> ・ 茎葉処理 対) ラウンドアップハイロード液 250mL<50>	実	従来通り 実) [ナシ: 雑草全般 (スギナを除く)] ・ 春～夏期、雑草生育期 (草丈30cm以下) ・ 一年生雑草対象; 250～500mL/10a 多年生雑草対象; 500～1000mL/10a <25～50L/10a (専用ノズル使用)> ・ 茎葉処理
	ナシ	適用性 継続	長野果試 (1)	[多年生雑草] ・ 春期及び夏期 雑草生育期 (草丈30cm以下) ・ 500mL<25, 50> 1000mL<50> ・ 茎葉処理 対) ラウンドアップハイロード液 500mL<50>		

B. 平成16年度 除草剤

薬 剤 名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試 験 設 計 [対象雑草;ねらい] 処理時期 ;薬量g・mL<水量L>/10a ;処理方法等	判 定	内 容
1. 2K-122液 グ'リホサートカリウム塩 43% [シンジェンタ ジャパン]	ナシ	適用性 新規	新潟農総園研 長野南信農試 鳥取園試 (3)	[雑草全般] ・ 秋冬期 雑草生育期 (草丈30cm以下) ・ 250mL<25, 50L> 500mL<50L> ・ 茎葉処理 対)ラウンドアップハイドート 液 250mL<50L>	実 ・ 継	実) [ナシ: 雑草全般] ・ 秋冬期、雑草生育期 ・ 250~500mL<25~50L/10a (専用/ ズル使用)> ・ 茎葉処理 継) ・ 草種と薬量について

C. 生育調節剤

薬 剤 名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試 験 設 計 [ねらい] ・ 処理時期 ・ 薬量g・mL<水量L>/10a ・ 処理方法	判 定	内 容
1. AF-1くん蒸 1-メチルシクロプロパノール 3. 3% [アグロフレッシュ インク(ローマ アンド ハースジャパン)]	ナシ (幸 水)	適用性 継続	埼玉農総園研 (1)	[日持ち性向上] ・ 収穫当日 ・ 1000ppb ・ 果実を密閉容器に入れ、4時間 暴露 対)スマートフレッシュ (AF-1) 1000ppb 24時間暴露	実 ・ 継	実) [ナシ: 収穫果実の日持ち性向 上] ・ 収穫直後~3日後 ・ 500~1000ppb ・ 水に入れて発生する気体に 4~ 24 時間密閉条件で暴露 継) ・ 短時間処理の効果の確認
	ナシ (南 水)	適用性 継続	長野南信農試 (1)	[日持ち性向上] ・ ①収穫当日 ②収穫3日後 ・ 1000ppb ・ 果実を密閉容器に入れ、12~24 時間暴露		
	ナシ (二 十 世 紀)	適用性 継続	鳥取園試 (1)	[日持ち性向上] ・ ①収穫当日 ②収穫3日後 ・ 1000ppb ・ 果実を密閉容器に入れ、12~24 時間暴露		
	カキ (富 有)	適用性 継続	<福岡農総試> (1)	[日持ち性・貯蔵性) 向上] ・ 収穫当日 ・ 1000ppb ・ 果実を密閉容器に入れ、12~24 時間暴露	実 ・ 継	実) [カキ: 収穫果実の日持ち性向 上] ・ 収穫直後~2日後 ・ 500~1000ppb ・ 水に入れて発生する気体に 12~ 24 時間密閉条件で暴露 継) ・ 品種と効果の確認
	カキ (富 有)	適用性 継続 (H16)	福岡農総試 (1)	[日持ち性・貯蔵性) 向上] ・ ①収穫当日 ②収穫2日後 ・ 500ppb ・ 果実を密閉容器に入れ、12~24 時間暴露		
	カキ (愛 宕)	適用性 継続 (H16)	愛媛果試 (1)	[日持ち性向上] ・ ①収穫当日 ②収穫2日後 ③収穫3日後 ・ 500ppb ・ 果実を密閉容器に入れ、12~24 時間暴露		

C. 生育調節剤

薬 剤 名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試 験 設 計 [ねらい] ・ 処理時期 ・ 薬量g・mL(水量L)/10a ・ 処理方法	判 定	内 容
AF-1くん蒸	カキ(安芸津20号)	適用性 (自主)	果樹研アトウ・カキ研究部 山形庄内 長野南信農試 奈良果樹振興 和歌山かきもも研 徳島果樹県北 香川農試府中 (7)	[日持ち性向上] ・ 収穫当日～1日後 ・ 1000ppb ・ 果実を密閉容器に入れ、12～24時間暴露		
	カキ(市田柿)	適用性 (自主)	長野南信農試 (1)	[日持ち性向上] ・ 収穫1日後 ・ 1000ppb ・ 果実を密閉容器に入れ、12～24時間暴露		
	カキ(伊豆)	適用性 (自主)	福岡農総試 (1)	[日持ち性向上] ・ 収穫当日～1日後 ・ 500, 1000ppb ・ 果実を密閉容器に入れ、12～24時間暴露		
	スモ	適用性 継続	山梨果試 長崎果試 (2)	[日持ち性向上] ・ ①収穫当日 ②収穫2日後 ③収穫3日後 ・ 1000ppb ・ 果実を密閉容器に入れ、12～24時間暴露	実	実) [スモモ：収穫果実の日持ち性向上] ・ 収穫直後～3日後 ・ 1000ppb ・ 水に入れて発生する気体に12～24時間密閉条件で暴露
2. AF-2くん蒸成型 1-メチルシクロプロパン 12 μg/cm ² [アケロフレッシュ インク(ローマ) アントハスジャパン]]	ナシ(幸水)	適用性 新規	福島果試 茨城園研 栃木農試 埼玉農総園研 (4)	[日持ち性向上] ・ 収穫当日(24時間以内) ・ 1cm/箱容積10L(1000ppb) ・ 果実を密閉容器に入れ、24時間暴露	継	継) ・ 効果の確認
	カキ(西条、刀根早生、平核無)	適用性 新規	新潟農総研園研 和歌山かきもも研 鳥取園試 島根農技 (4)	[日持ち性向上] ・ 収穫当日(脱渋前) ・ 1cm/箱容積10L(1000ppb) ・ 果実を密閉容器に入れ、24時間暴露	継	継) ・ 効果の確認
	カキ(市田柿、松本早生、富有)	適用性 新規	長野南信農試 岐阜農技研 (2)	[日持ち性向上] ・ 収穫当日 ・ 1cm/箱容積10L(1000ppb) ・ 果実を密閉容器に入れ、24時間暴露		
	カキ(富有)	適用性 新規	<福岡農総試> (1)	[日持ち性(貯蔵性)向上] ・ 収穫当日 ・ 1mm/柿1個(1000ppb) ・ 果実を個装袋に入れ、暴露		
	カキ(安芸津20号)	適用性 (自主)	果樹研アトウ・カキ研究部 石川砂丘地農試 兵庫農技 鳥取園試河原 島根農技 広島果樹落葉研 愛媛果試 愛媛果試鬼北 (8)	[日持ち性向上] ・ 収穫後 ・ 1cm/箱容積10L(1000ppb) ・ 果実を密閉容器に入れ、24時間暴露		

C. 生育調節剤

薬 剤 名 有効成分および 含有率 (%)	作物名	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試 験 設 計 [ねらい] ・ 処理時期 ・ 薬量 g・mL<水量L>/10a ・ 処理方法	判 定	内 容
AF-2くん蒸成型 [委託者]	カキ (早秋)	適用性 (自主)	福岡農総試 (1)	[日持ち性向上] ・ 収穫当日 ・ 1cm/箱容積10L (1000ppb) ・ 果実を密閉容器に入れ、24時間暴露		
	キウイフルーツ	適用性 新規	<静岡柑試伊豆> <香川農試府中> 愛媛果試 (3)	[日持ち性向上] ・ 収穫2〜3日後 ・ 0.5, 1, 2cm/箱容積10L (500, 1000, 2000ppb) ・ 果実を密閉容器に入れ、24時間暴露	継)	・ 効果の確認
3. AKD-8152水溶 1-ナフタレン酢酸ナトリウム 4. 4% [アグロネショウ]	ナシ (幸水)	作用性 継続	果樹研 広島県立大学 (2)	[摘花、摘果] ・ ①開花直前 ②落弁期 ・ 2000, 4000, 8000倍 ・ 立木全面散布または枝別散布	一	
	ナシ	適用性 継続	新潟農総研園研 埼玉農総研園研 長野南信農試 三重農研 鳥取園試 佐賀果試 (6)	[収穫前落果防止] ・ 収穫開始予定21〜7日前 1000, 2000倍 立木全面散布または枝別散布 ・ 収穫開始予定21〜14日前→その7〜10日後 2000倍→2000倍 立木全面散布または枝別散布	実 継	実) [ナシ：収穫前落果防止] ・ 収穫開始予定日の21〜7日前 ・ 1000〜2000倍 ・ <200〜300L/10a> 1回散布 ・ 立木全面散布 ・ 収穫開始予定日の21〜14日前及びその7〜10日後 ・ 2000倍 <200〜300L/10a> 2回散布 ・ 立木全面散布 継) ・ 薬害について
4. BA液 ベンジルアミン 3% [クミイ化学工業]	オウトウ	適用性 継続	山形庄内 青森市試果南 (自主) (2)	[副梢発生促進] ・ 新梢伸長時 (主幹の延長枝30〜50cm程度) ・ 12.5, 25, 50倍<250mL/株> ・ 立木全面散布	実	実) [オウトウ：副梢発生促進] ・ 新梢伸長時 (主幹延長枝の30〜80cm伸長期) ・ 25〜50倍<250mL/樹> ・ 立木全面散布 注) 未結果樹で使用する場合がある。
5. MAE-30β水和 リン酸カルシウム 77% リンチン 23% [丸尾カルシウム]	ナシ	適用性 継続	福島果試 兵庫北部農技 鳥取園試 広島果樹落葉研 山口農試 (5)	[摘花] ・ 開花率30%時→満開時 100倍→100倍, 150倍→150倍 立木全面散布または枝別散布 ・ 満開時 75倍 立木全面散布または枝別散布	実 継	実) [ナシ：摘花] ・ 開花率30%時及び満開時 ・ 100〜150倍 2回散布 ・ 立木全面散布または枝別散布 継) ・ 1回処理での濃度と効果の確認
6. PDI液 プロトドキシステン 5% [日本セーオン、明治製薬]	ナシ	適用性 継続	筑波大学 秋田果試天王 (2)	[晩霜害軽減] ・ ①鱗片脱落期 ②展葉期 ③花蕾期 ・ 500倍 ・ 花そうを中心に枝全体に散布	継)	・ 効果の確認
	オウトウ	適用性 継続	山形農総研 長野果試 (2)	[晩霜害軽減] ・ ①開花始め2週間前 ②開花始め1週間前 ③開花始め ・ 500倍 ・ 花そうを中心に枝全体に散布	継)	・ 効果の確認

C. 生育調節剤

薬 剤 名 有効成分および 含有率 (%)	作物名	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試 験 設 計 [ねらい] ・ 処理時期 ・ 薬量g・mL<水量L>/10a ・ 処理方法	判 定	内 容
NB-27液 [委託者]	ブドウ (サマー ラック、 甲斐 美嶺)	適用性 (自主)	山梨果試 (1)	[新梢伸長抑制、着粒増加 (欧米 雑種及び米国種)] ・ 展開葉7~11枚時 ・ 500, 800倍<100~150> ・ 立木全面散布	実	従来通り 実) [ブドウ (欧米雑種及び米国種、 デラウェアを除く) : 新梢伸長抑制、 着粒増加] ・ 新梢展開葉 7~11 枚時 ・ 500~800 倍<100~150L/10a> ・ 散布 (デラウェアは既判定内容どおり)
	ブドウ (ナカノ ハナブナ)	適用性 (自主)	長野果試 (1)			
12. ジベレリン水溶 ジベレリン 3.1% [日本ジベレリン研究 会]	ブドウ (ヒメ ナ)	適用性 (自主)	大分果樹落葉 (1)	[果房伸長促進] ・ 展開葉3~5枚時 ・ 3ppm ・ 花房散布	実	従来通り 実) [ブドウ (巨峰系4倍体品種) : 果房伸長促進] ・ 展葉 3~5 枚時 ・ 3~5ppm ・ 花房散布
13. KT-30S液 おくらフェニロン 0.1% [協和発酵工業]	ブドウ (ヒメ ナ)	適用性 (自主)	大分果樹落葉 (1)	[支柄、果柄伸長抑制] ・ 満開10日前 ・ 10ppm ・ 花穂浸漬	継 継)	・ 効果の確認

D. 平成16年度 生育調節剤

薬 剤 名 有効成分および 含有率 (%)	作物名	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試 験 設 計 [ねらい] 処理時期 ; 薬量g・mL<水量L>/10a ; 処理方法等	判 定	内 容
1. DNK-01液 ジナミド 13% [電気化学工業]	ブドウ	適用性 継続	愛知農総試 (1)	[休眠打破による発芽促進] ・ 休眠期 ・ 15, 20, 30倍 ・ 散布または塗布 対) CX10 15倍, ヒットα 10 15倍	実	実) [ブドウ : 休眠打破による萌芽 促進及び発芽率の向上] ・ 休眠期~発芽前 ・ 15~30 倍 ・ 1~2 回処理 ・ 散布または塗布 (散布の場合、水量は150~ 200L/10a)
	ブドウ	適用性 継続	大阪食とみどり 島根農技 (2)	[休眠打破による発芽促進] ・ 休眠期 (2回処理) ・ 15倍→15倍, 30倍→30倍 ・ <150~200L/10a> ・ 散布 対) ヒットα 15倍 <150~200L /10a> 1回処理		
	サトウ	適用性 継続	山形農総研 山形庄内 (2) (3)	[休眠打破による発芽促進] ・ 休眠期 ・ 15, 30倍 <300~400L/10a> ・ 散布 対) CX10 液	実	実) [サトウ : 休眠打破による発 芽促進] ・ 休眠期 ・ 15~30 倍<300~400L/10a> ・ 散布

D. 平成16年度 生育調節剤

薬 剤 名 有効成分および 含有率 (%) [委託者]	作物名	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試 験 設 計 [ねらい] 処理時期 ; 薬量g・mL<水量L>/10a ; 処理方法等	判 定	内 容
2. CX-10液 シナミド 10% [日本カーバイド工業]	ブドウ	適用性 継続	山形農総研 島根農技 (2)	[休眠打破による発芽促進] ・休眠期 (2回処理) ・10倍→10倍, 15倍→15倍, 20倍→20倍 ・散布	実 ・ 継	実) [ブドウ: 休眠打破による萌芽 ・促進及び発芽率の向上] ・休眠期 ・10~20 倍 1回処理 ・散布または塗布 (散布の場合、水量は 150~ 200L/10a) ・15~20 倍 2回処理 ・散布または塗布 (散布の場合、水量は 150~ 200L/10a) 継) ・2回処理の濃度と葉害について
	日本ナシ	適用性 継続	広島県立大学 長野南信農試 鳥取園試 (3)	[休眠打破による発芽促進] ・休眠期 ・5, 10, (15) 倍 ・散布	実	実) [ナシ: 休眠打破による発芽促 進及び発芽率の向上] ・自発休眠後期 ・5~10 倍<150~200L/10a> ・散布 ・7~15 倍 ・塗布
	オウツ	適用性 継続	山形農総研 (1)	[休眠打破による発芽促進] ・休眠期 ・30倍 ・散布	実 ・ 継	従来通り (30 倍は継続) 実) [オウツ: 休眠打破による発 芽促進] ・休眠期 ・10~20 倍<300~400L/10a> ・散布 継) ・低濃度 (30倍) での効果の確認

日本帰化植物写真図鑑

清水矩宏・森田弘彦・廣田伸七／編著 B6判 548頁 本体価格 4,300円

●帰化植物630余種を1,700余点のカラー写真で紹介。飼料作物畑の雑草害と対策も解説

ヒエという植物

本書は、ヒエの植物としての側面、農耕地の雑草としての側面、食料としての側面など、多面的にヒエを解説した。15人の専門家が分担執筆。

藪野友三郎／監修
山口 裕文／編集
A5判 208ページ
本体 3,500円

全国農村教育協会
<http://www.zennokyo.co.jp>

〒110-0016 東京都台東区台東1-26-6
TEL03-3833-1821 FAX03-3833-1665